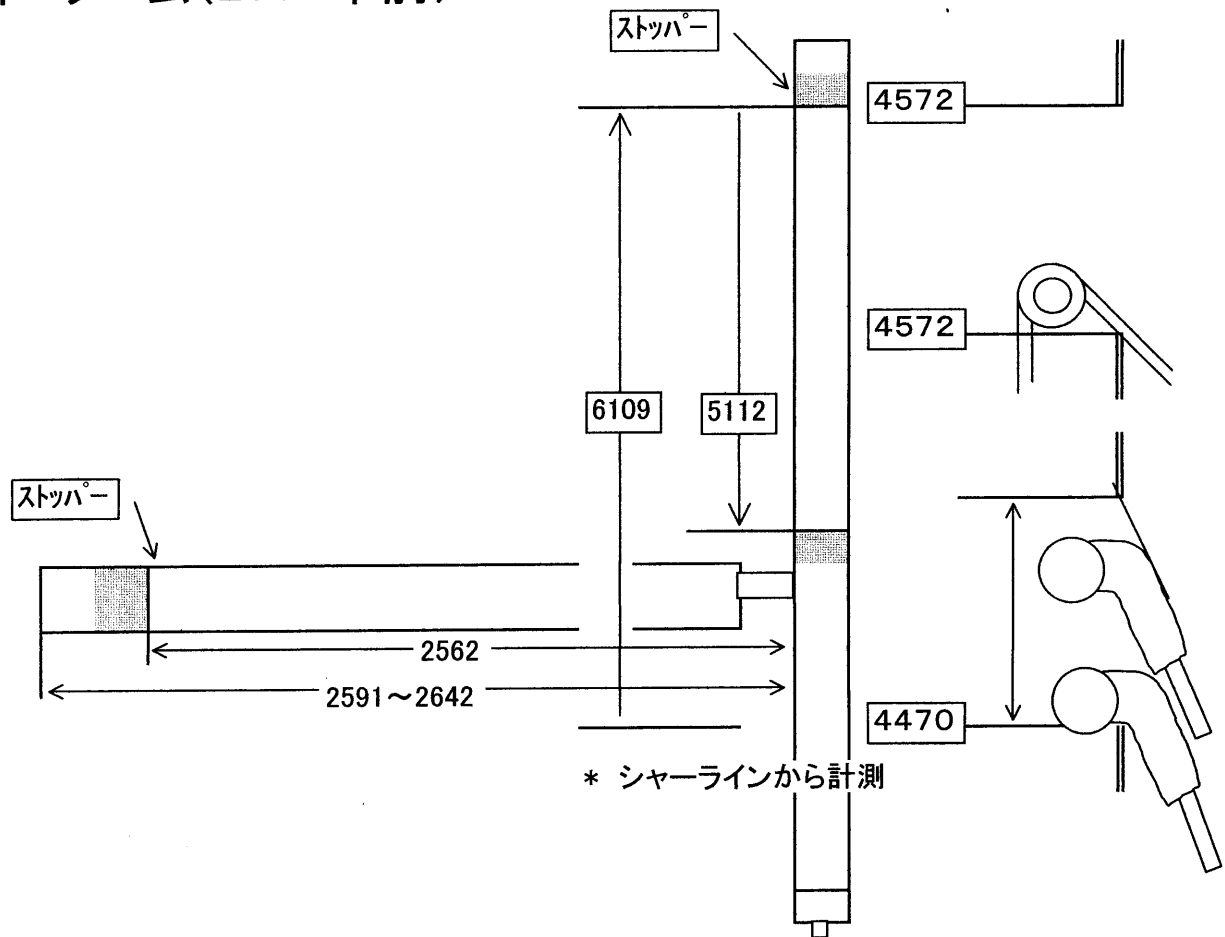


## 9. マスト ブーム(2000年前)



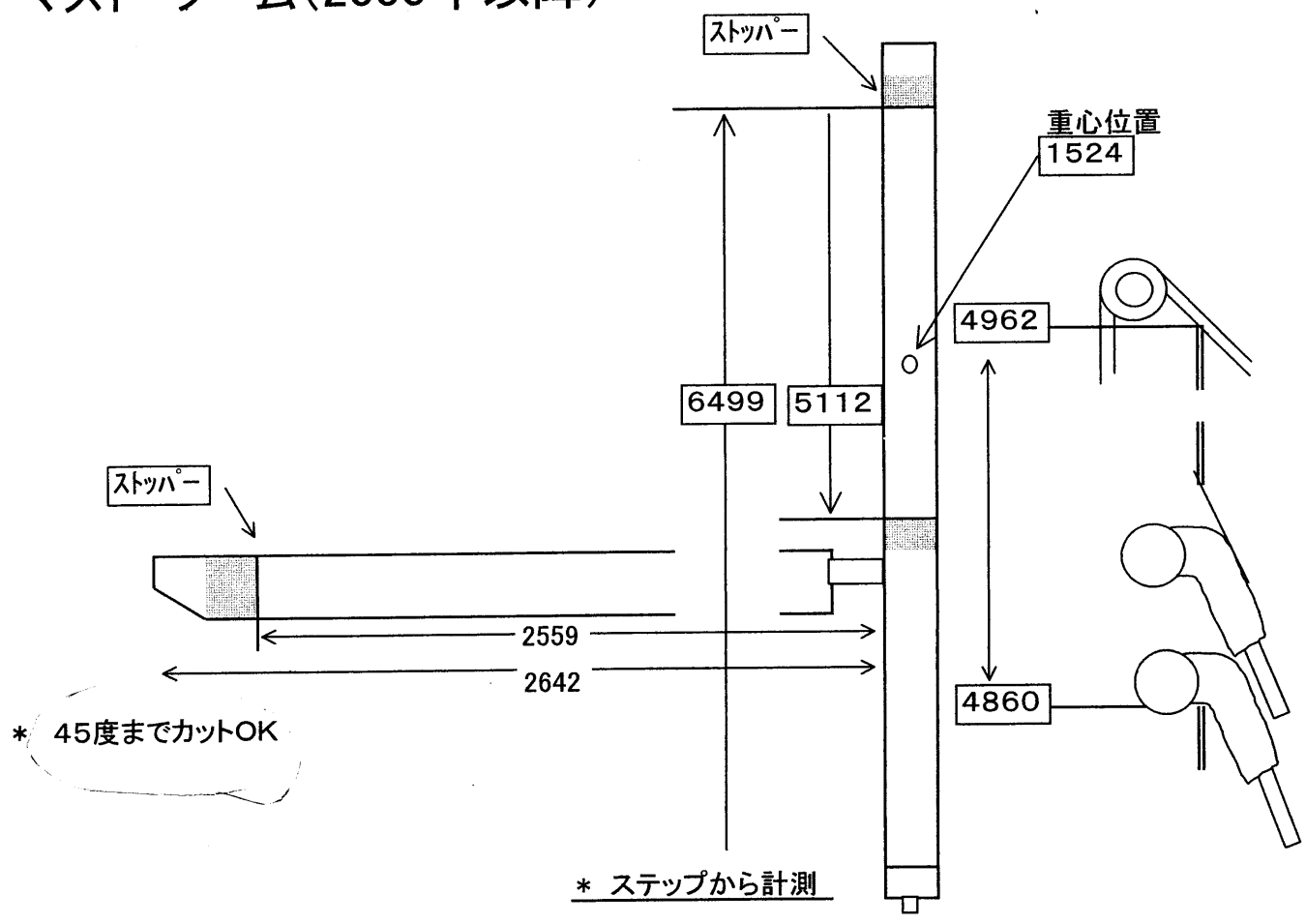
断面	トップ横断面	32mm (min)
	マストの横断面	54mm より少なければスプレッターを用いなければならない。
マスト中心線	ステムの後方1524mmと1626mmの間になければならない。 * 計測のためには、マストを垂直にした状態でマストの前部がステムから1494mmと1600mm	
フロア面	船底の浮力タンクの上方51mmを超える高い位置にあってはいけない。	
交点	シアーの上方4470mmと4572mmの間でなければならない。	
バンド	25mm の幅で全周にペイントしなければならない	
バンド位置	トップバンドの下端はシアーの上方6109mm を超えてはならない。 下部バンドの上端は、上部バンドの下端の下方最大でも5112mm とする。	
重量	重量は最小9.1kg (20lb) とする * 必要なフィッティングと補強以外はいかなるものもこの基本的マストに付加してはならない。	
重心位置	下部バンドの上方最小1524mmとする。 * マストがこの条件を満たすなら、ブレードや他の補強が加えられても合法であるとする。	

ジブステイ	全て金属製で、最大直径が2.4mm(3/32) のワイヤーやロッド マストがパートナーの後部に触れることがないようにしなければならない。
-------	---

ブーム長さ	マストの後面から測って最大2642mm とする。
ブーム深さ	最大102mm でなければならない。
材質	アルミニウムのブームは6063T6 合金またはそれと同質
バンド位置	前縁がマストの後方2562mm * メインセールのフットの伸びはネジまたは他の留め具を用いて制限されねばならない。

ウイスカポール	ウイスカポールの全長は最長2642mmまでとする。 * マストフィッティングは、マストの前面より前に飛び出してはならない。
---------	--

# 9. マスト ブーム(2000年以降)



断面	トップ横断面	32mm (min)
	マストの横断面	54mm より少なければスプレッダーを用いなければならない。
マスト位置	ステムの後方1524mmと1626mmの間になければならない。	
マストステップ	シアラインの下方390mm以上400mm 以下でなければならない。	
交点	マストのバット(底部)の上方4860mmと4962mmの間	
バンド	25mmの幅で全周にペイントしなければならない	
バンド位置	上部バンドの下端は、マストのバットの上方6499mmを超えてはならない。	
	下部バンドの上端は、上部バンドの下端の下方最大でも5112mmとする。	
重量	重量は最小9.1kg (20lb)とする	
	* 必要なフィッティングと補強以外はいかなるものもこの基本的マストに付加してはならない。	
重心位置	下部バンドの上方最小1524mmとする。	
	* マストがこの条件を満たすなら、ブレードや他の補強が加えられても合法であるとする。	

ジブステイ	全て金属製で、最大直径が2.4mm(3/32)のワイヤーやロッド マストがパートナーの後部に触ることがないようにしなければならない。
-------	---

ブーム長さ	マストの後面から測って最大2642mmとする。
ブーム深さ	最大102mmでなければならない。
材質	アルミニウムのブームは6063T6 合金またはそれと同質
バンド位置	前縁がマストの後方2559mm

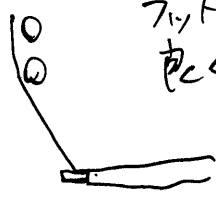
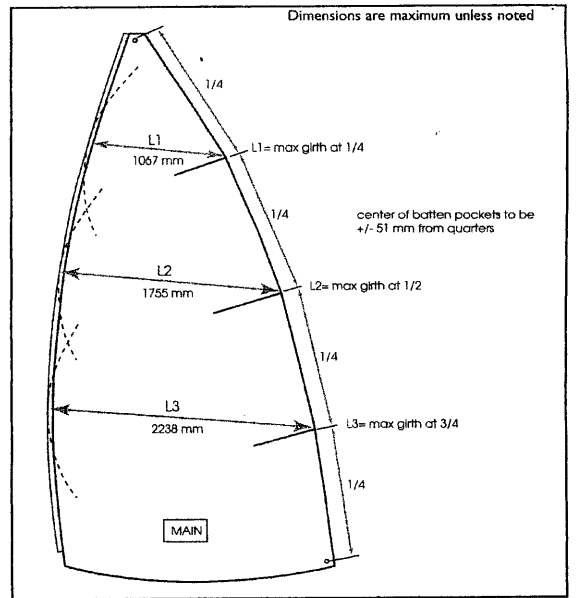
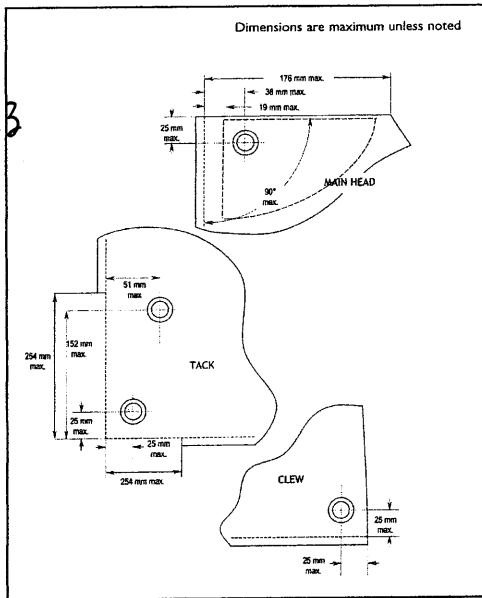
\* メインセールのフットの伸びはネジまたは他の留め具を用いて制限されねばならない。

ウイスカポール	ウイスカポールの全長は最長2642mmまでとする。 * マストフィッティングは、マストの前面より前に飛び出してはならない。
---------	--

ストップをつける

# 10. メインセイル

タックの形が変わっている  
フットの形が  
変わる。

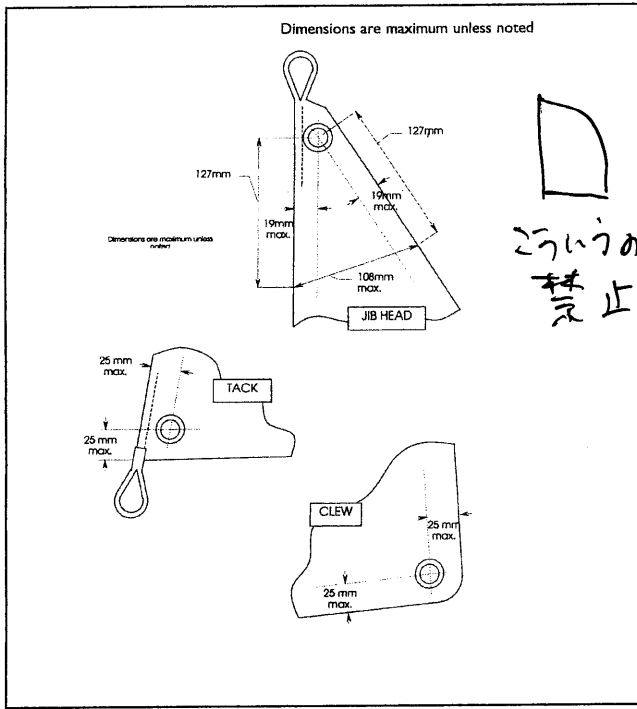



セイル番号	会費が納入されスキッパー名で登録された計測済みのハルと一致 スキッパーは自分のセイルを使用しなければならない。 * 2艇以上の艇を所有している場合には、 いずれかのハルに合致する番号ならどれを用いてもよい。
番号位置	1/3 から1/2の間の中央に取り付けなければならない。
材質	ポリエステル織物、またはポリエステルフィルムとスクリム 1m <sup>2</sup> あたりの重量が最小111.4.g
サイン	タックに日付と計測員のイニシアルを記さねばならない。
張力	3. 6Kg * メインセイルはバテンを入れて測定しなければならない。 * 毎シーズンの初めに計測され、合格マークが付けられねばならない。
ロイヤルティ	全てのメインセイル及び全てのジブに恒久的に付けなければならない。 * すなわちロイヤリティラベルのないものは、スナイプセイルではない。 * セイルメーカーの義務である。 * 新しいセイルにラベルがなければ、 レース目的でSCIRAメンバーによる測定や認定はなされない。
メインセイル	リーチ ... 5334mm 上部1/4ガース ... 1067mm 中央 ガース ... 1755mm 下部1/4ガース ... 2238mm * マスト及びブームに装着した状態でレース中にチェックされる。
ボルトロープ	タックで254mm(Max) を超えない範囲で後方にカットできる。 * メインセイルのルーズフットは禁止である。
バテン	トップバテン ... 457mm センターバテン ... 686mm ロウワーバテン ... 610mm * バテンの位置はバテンポケットの中央で測る。
バテンポケット	トップバテン ... 495mm センターバテン ... 724mm ロウワーバテン ... 648mm * バテンポケットの長さはバテンより38mm
ヘッドボード	152mm(Max) * ラフに直角に測定されなければならない。 * 5mmより多く、ヘッドボードより飛び出てはいけない。 * ヘッドボードとトップバテンの間のリーチは、真っ直ぐでなければならない。

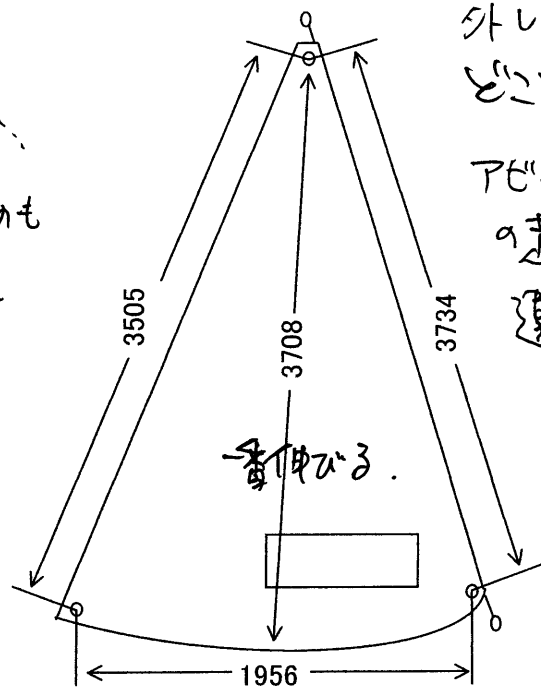
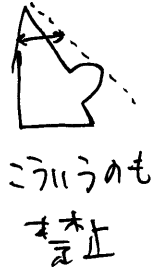
ゲームのストay10-1寸けまではあふが、ゲームがけられ2回にいたるまで変更できる。2ストay10

# 11. ジブセール

計測員がセールの状態を見て  
アポイントしてあげる



こういうの  
禁止



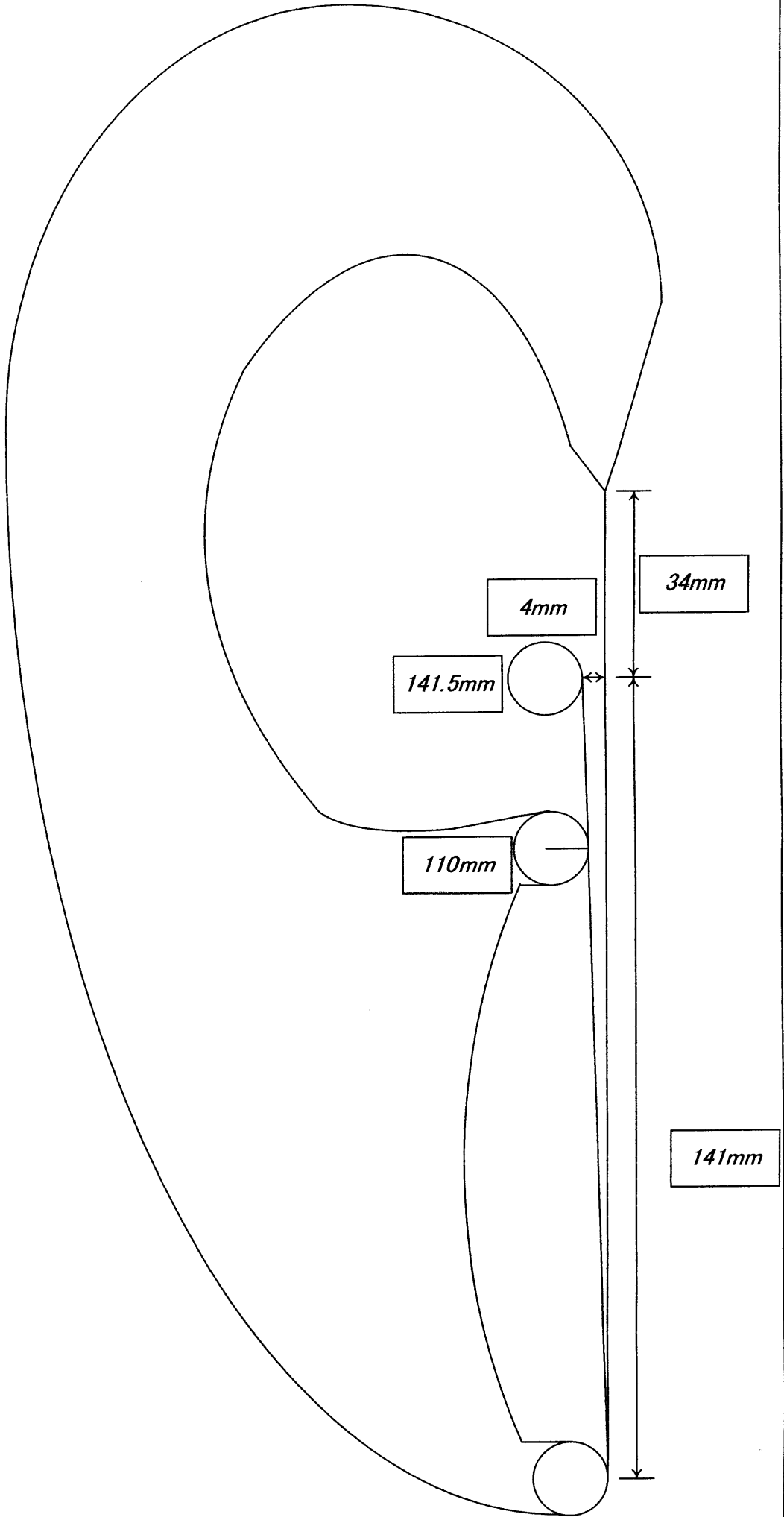
外したハリスを  
どこに置くか?  
アポイントの  
走りか全く  
違う.

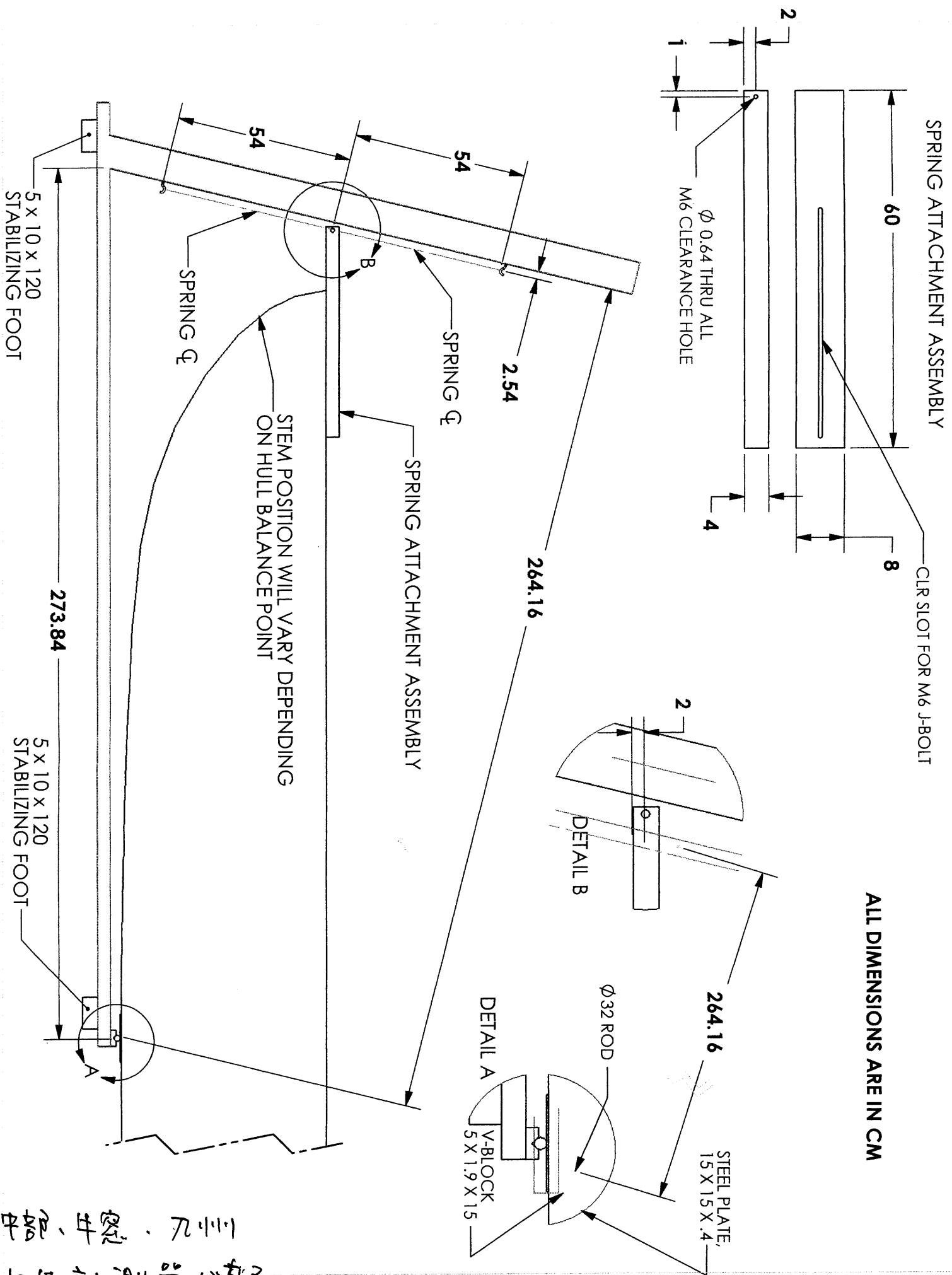
\* 張力は 3.6Kg  
\* グロメットの中心からの値を計測する

ウインドウ	1858cm <sup>2</sup> (Max) リーチは折り重ねるか、1層重ねなければならない。 * セールはいつ再計測されてもよく、許可が取り消されることもある。	ハーバー等々 T=1ヶ 三ヶまってる。
材質	ポリエステル織物、またはポリエステルフィルムとスクリム 1m <sup>2</sup> あたりの重量が最小111.4.g	
サイン	タックに日付と計測員のイニシアルを記さねばならない。 * メインセールはバテンを入れて測定しなければならない。 * 毎シーズンの初めに計測され、合格マークが付けられねばならない。	
張力	3.6Kg	
ロイヤルティ	全てのメインセール及び全てのジブに恒久的に付けなければならない。 * すなわちロイヤリティラベルのないものは、スナイプセールではない。 * セールメーカーの義務である。 * 新しいセールにラベルがなければ、 レース目的でSCIRAMEMBERによる測定や認定はなされない。	
ジブセール	フット ... 1956mm (Max) 中間点 ... 3708mm (Max) ラフ ... 3734mm (Max) リーチ 3505mm (Max) ヘッドガース ... 別図参照のこと。 リーチ及びフットのローチは均一なカーブ * ジブは全て、フォアステイに接続して取り付けられなければならない。 * ジブラフのワイヤーはデッキに取り付けねばならず、レース中は外してはならない。 * ジブにヘッドボード及びリーチラインを付けるのは認められない。	
ジブハンクス	任意である。ラフワイヤーがなければならない。 最小5個、最大10個とし、等間隔で取り付けなければならない。	
グローブファスナーフォアステイの最大254mmまでカバーしてもよい。		

計測したら、日付とサインが必要、  
タックは...

各水域でどこまでOKかを出して  
全国へ出してあげる。計測





中部、井窓、九州  
には計測器がある。

# 計測証明書

書いた人 3000円

~~SCARPA~~ スカパ 3000円

(第七号様式)

新規計測と再計測のどちらかを消す。  
再計測証明書は、新規計測書に重ねて綴る。

計 測 証 明 書

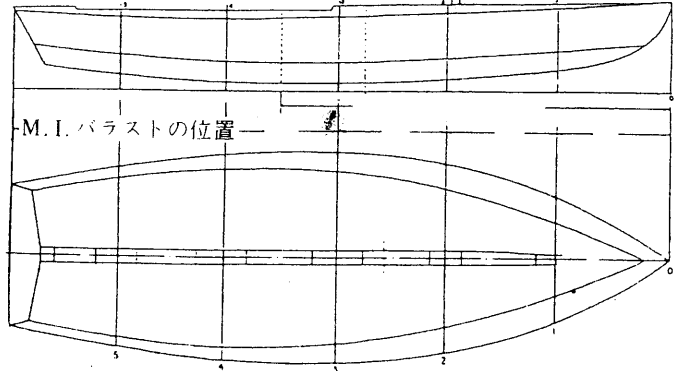
登録番号 No.

新規計測・再計測

1. 所有者 氏名 \_\_\_\_\_  
                  住所 \_\_\_\_\_

2. 建造者 氏名 \_\_\_\_\_  
                  住所 \_\_\_\_\_

上記は本協会登録計測証であることを証明する。  
日本スナイプ協会  
計測年月日      年      月      日  
計測員  
署名 \_\_\_\_\_ (印)

材質	重量	kg	バラスト	kg
				
M.I. バラストの位置				
備考				

センターケース  
後端からの  
距離を書く。

計測証明書の再発行 (移籍、紛失)

年 月 日 発行者氏名

ルール内でも

計測証明書の重量がないと、ダメ

愛知県セーリング連盟

変えない事は悪い事

# スナイプクラス計測表

①艇体NO		②セールNO		年度 中部スナイプ協会 改訂2005.7.7	
③ビルダー	名称	住所			
④所有者	氏名	住所			
⑤連絡先	氏名	住所:〒	電話番号		
				Eメール	

部 品	計測項目	規 格	計測値	計測員署名	備 考
計測証明書	所有者名は合っているか	証明書 有・無			
	バラスト位置	証明書と相違が無い事			
艇体	総重量(ウイスカポール込み)	172.8kg (min)			
	マストホール前縁距離	1494mm (min)	前に出る		174(170)にうめさほり、ストッパー
	マストホール後端にマストが当たらない事				
マスト	マストの長さ(2001年以降の艇適用)	6499mm (max)			
	バンド間距離	5112mm (max)			
	バンド幅	25mm			
	メインセールストッパー	帆走中バンド内に入らない事			
	マスト固定用ロープ	取付けてある事			
	重量	9.1kg (min)			
	重心位置(下部バンド上側から)	1524mm			
ブーム	マスト後縁からバンド間距離	2559mm (max)			
	ブームの長さ	2642mm (max)			
	セールストッパー	帆走中バンド内に入らないこと			
ラダー	重量	2.72kg (min)			
	ラダーストッパー	反転状態で脱落が無い事			
	ガジョン、ピンドル径	8mm(2001年以降建造艇適用)			
センターボード	ブラックバンドの幅	25mm			
	バンドの上側位置 (305mm+キール下面からデッキ上面までの高さ)				
	センターポンチ	スターボード側後縁底部から851mm			
	セーフティライン (ボードを上げた時キールから305mm以上出ていること)				
	セーフティライン解除システム	取付けてある事			
ハウラインロープ	ロープの長さ	6mm×10m (min)			
搭載品	パドル				
	ライフジャケット	乗員分の個数確認			

セールNo	*本年度登録、所有しているハルNOと合っているか	1セット OK NG	2セット OK NG	備 考
ジブセール	セールロイヤルティ	貼り付けてある事		
	リーチの長さ	3505mm (max)		
	ラフの長さ	3734mm (max)		
	フットの長さ	1956mm (max)		
	中点の長さ	3708mm (max)		
	ヘッドガース	108mm (max)		
メインセール	セールロイヤルティ	貼り付けてある事		
	リーチの長さ	5334mm (max)		
	上部1/4ガース	1067mm (max)		
	中央ガース	1755mm (max)		
	下部1/4ガース	2238mm (max)		
	メインセール上部	176mm (max)		
バテン	トップバテン	457mm (max)		
	センターバテン	686mm (max)		
	ロアバテン	610mm (max)		

注)セール計測時の張力・・・3.6kg

計測日	年	月	日	計測員名
-----	---	---	---	------



JIS 1級 20°C 2014 の x シャー, ステール製

バラストの位置は、センターボードの穴の後端からの距離  
が書いてある

Xインセルのリリースのために、マストトップのストッパは  
すきまがあってもいい。

つなぎたし ダメ

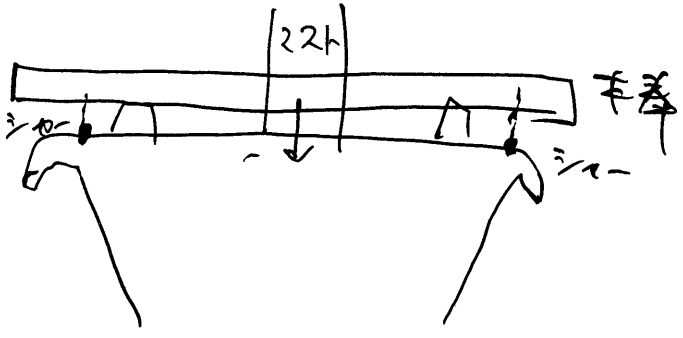
マストトップの場合  
船単位ごとの  
が決められている。

えいロープの材質は問題なし

各10-11の重量を覚えておく。

重さとバラストは分けて考える。重くても速いとか。

黒球は含まない



マストを立てる。

船を水平にする。

マストを垂直に立てる

シャーラインの位置を治具で計る 左右けて平均をとる。

マキナとして、マストのシャーラインをみつける

チェーンプレートを前後にずらしたから、ロールル以外の穴を  
使えるところ。

新艇が来ると、ひっくり返して、センターボードからチェーンプレート  
の距離を計り、センターを垂直に下ろす。

レスに使う場合は、船登載するときにセルターバー  
しか使ったらいけない